

特許庁後援

第23回

知的財産翻訳検定

<第11回>英文和訳試験

インターネット（Eメール）受験

電子メール（Eメール）を利用した受験方法により、全国どこからでもご自宅からの受験が可能です。試験には、1級・2級・3級の3つの級別出題により、すでに特許翻訳実務に携わっている方から学習者まで幅広く受験に挑戦いただけます。1級認定候補者は、対面での面接審査を経て認定を受けた後、NPO日本知的財産翻訳協会が正式にプロフェッショナルとして推奨できるレベルとしてウェブサイトや関連業界紙などで、本人の了解を得て氏名や解答を公表します。協会の会員企業をはじめとする企業や団体からの仕事のチャンスが大幅に拡大します。1級および2級受験者には、一人一人に対して簡単なコメントで具体的なポイントを示しながらさらに研鑽を要する要素などをフィードバックします。3級の出題は、記述式問題と択一選択問題から構成され、和訳英訳混合の問題が出されます。

受験要項

【日程】

2016年10月30日(日) (試験時間 1・2級:3時間、3級:2時間)

9:00~12:00:(1級)化学、機械工学 / 9:00~11:00:(3級)

14:00~17:00:(1級)知財法務実務、バイオテクノロジー、電気・電子、(2級)

※併願受験可能。

※第21回よりMicrosoft Wordが必須になりました。

【受験申込】

8月22日(月)10:00~10月24日(月)17:00 ※協会ウェブサイトより受付

【会場】

Eメールを利用した自宅受験

【受験資格】

知的財産翻訳に関心のある方ならその資格経験は不問

【試験】

■1級/記述式(プロレベル)

①知財法務実務(※)、②電気・電子、③機械、④化学、⑤バイオテクノロジーからいずれかを選択

(※)①知財法務実務は次の二つの設問(1)(2)の両方に回答

(1) 知的財産権利化のプロセスにおいて用いられる文書の翻訳

(例えば中間処理文書、審決、審決に対する訴え、など)

(2) 知的財産権の活用・展開に際して用いられる文書の翻訳

(例えば侵害訴訟関連文書、ライセンス契約書、侵害警告書、など)

②から⑤については、技術理解力、特許明細書翻訳力を問う出題

★1級合格候補者には面接試験があります。

■2級/記述式(準プロレベル)

■3級/記述+選択式問題。(入門レベル)技術選択なし。選択式問題は日英混合。

【備考】

各級合格者には認定証を交付し、1級合格者は本人の了解を得た上で

当協会および関連のウェブサイトにて氏名ならびに答案を公表。

1級と2級の受験者には、今後の指針となるような評価コメントを送付。3級受験者には、合格結果を通知。

【受験料】

※級別により受験料が異なります。

1級 15,000円、2級 10,000円、3級 5,000円

協会正会員(個人・団体)・大学生の方は受験料を20%割引、アメリカ会員の方は受験料を15%割引いたします。

<後援>

◆特許庁 ◆日本弁理士会 ◆(一社)発明推進協会 ◆(一財)知的財産研究所 ◆(一社)日本国際知的財産保護協会 ◆(一財)経済産業調査会
◆イカロス出版(株) ◆(株)ダイヤモンド社

入会のご案内

NIPTA
会員随時
募集中!

●会員の種類と会費

◇正会員

・入会金 個人:1万円 団体:3万円

・年会費 個人:1万円 団体:3万円

◇賛助会員

・入会金 なし

・年会費 1口 3万円

(1口以上:個人・団体共通)

●会員特典

・当協会機関誌『知的財産翻訳ジャーナル』

(原則毎月1回発行)の無料送付

・各種知的財産関連および NIPTA会員

向けセミナー・知的財産検定試験等

参加費の会員割引有

●入会申込方法

当会に入会を希望される方は、オンラ

イン申込、またはFAX申込書にて受付。

過去問題集発売中! 第6回検定<第4回和文英訳>から第14回検定<第8回和文英訳>までを含んだCD-ROMを発売中です

※過去問題と標準解答は右記記載のウェブサイトからもご覧いただけます http://www.nipta.org/ExamPast_J.html

試験の概要等は右記記載のウェブサイトからご確認ください http://www.nipta.org/kentei23_index.html